

Ⅳ 平成 23 年度 茅野市八ヶ岳総合博物館・八ヶ岳麓文芸館事業報告

1 入館者数(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) 12,248 名

(平成 23 年 3 月 31 日入館者数 11,649 名 前年対比 599 名増)

増の要因：東日本大震災の影響からか、5 月に入館者が少なかったものの、それ以外の月では増加している。草木染め、枝飾り等の講座を増やしたこと、夏の節電対策で信州を訪れた観光客が多かったことも一因と思われる。

2 八ヶ岳総合博物館企画展

(1) 写真展『震災に備えて』

東日本大震災に伴い消防署員が救援活動に行ったときに撮影した写真を展示し、惨状を伝えた。また、防災グッズの展示も行った。

同時に茅野市内の遺跡発掘で検出された地震の痕跡を写真で紹介し、自然災害が諏訪地方でも起こりうるものであることを確認した。

4 月 23 日(土)～6 月 26 日(日) 期間中の入館者 1,044 名



(2) 企画展『霧ヶ峰の自然～霧ヶ峰の大地の成り立ちとそこにすむ生き物たち～』

「諏訪の自然に学ぶ会」による書籍「霧ヶ峰の自然」の出版に合わせ、その内容を紹介した企画

7 月 17 日(日)～8 月 21 日(日) 期間中の入館者 2,886 名

(3) 学生科学作品展「過去の優秀作品から～自然で不思議だな！おもしろいな！～」

7 月 17 日(日)～8 月 21 日(日) 期間中の入館者 2,886 名



(4) 文芸企画展「北沢敏郎とアララギ・ヒムロ」

7月2日(土)～10月2日(日) 期間中の入館者 4,444名

文芸講演会「短歌講演会 北沢敏郎とヒムロ」

講師 丸茂伊一先生 9月22日(木)

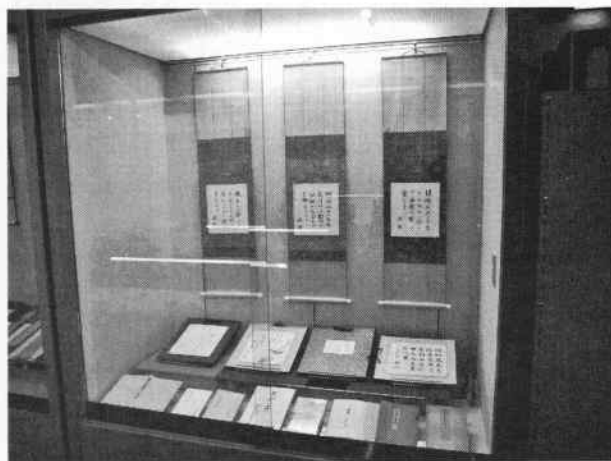
(5) 研究・創意工夫展 市内小中学生の研究・絵画・工作の優秀作品の展示

10月25日(土)～11月23日(水) 期間中の入館者 1,472名

(6) 博物館活動発表展

博物館の講座の作品や記録の他、博物館で活動している各ボランティア団体の作品や記録などを展示発表。また最終日の25日(日)はイベントデーとして博物館を無料開放

3月3日(土)～3月25日(日) 期間中の入館者 (676名)



北沢敏郎とアララギ・ヒムロ



研究・創意工夫展と表彰式



活動発表展

3 ふるさと講座

(1) 探鳥会

運動公園周辺	4月2日(土)	参加者 21 名
吉田山市民の森	4月24日(日)	参加者 11 名
尖石・竜神池周辺	5月3日(火)	参加者 20 名
神長官史料館周辺	12月23日(金)	参加者 8 名
上川・諏訪湖	2月5日(日)	参加者 12 名

講師：両角英晴さん(日本野鳥の会諏訪会員)

(2) 水環境を水生昆虫で探る



運動公園



市民の森



尖石・竜神池周辺



上川・諏訪湖

5月15日(日)、22日(日)、6月11日(土)

講師：茅野靖夫(博物館長)

参加者 2 名

(3) 八ヶ岳自然観察会

茶臼山・縞枯れ山、雨池周遊

7月9日(土)

講師：白鳥保美先生(宮川小学校)

参加者 29 名

(4) 坂本養川の堰を訪ねて～大河原堰～

7月30日(土)

講師：茅野靖夫(博物館長)

参加者 14 名

(5) 天文講演会

川崎市八ヶ岳少年の家(富士見町)

11月26日(土)

講師：若宮崇令先生(川崎市八ヶ岳少年の家)

参加者 34 名



水環境を川虫で探る



八ヶ岳自然観察会(雨池)

4 夏休み楽しい工作

- | | | | |
|-------------------|----------|---------------|---------|
| (1) 機織り体験ランチョンマット | 8月6日(土) | 指導: 機織りボランティア | 参加者 10名 |
| (2) 機織り体験ランチョンマット | 8月7日(日) | 指導: 機織りボランティア | 参加者 6名 |
| (3) ペットボトルロケット | 8月8日(月) | 指導: 小池春夫先生 | 参加者 18名 |
| (4) ウッドアクセサリー | 8月9日(火) | 指導: 西原壽之先生 | 参加者 32名 |
| (5) ネイチャークラフト | 8月10日(水) | 指導: 福田勝男先生 | 参加者 30名 |

このほか、建築士会による親子木工教室が今年度博物館で開催された。参加者 47名



ペットボトルロケット



ネイチャークラフト

5 ロビー体験

- | | | | |
|---------------------|----------------------------|------------------|------------|
| (1) 伝統味噌づくり | 4月16日(土) | | 参加者 20名 |
| (2) 布ぞうり | 6月26日(日) | 講師: 平沢 治先生 | 参加者 21名 |
| (3) 草木染め | 5月19日(木)、6月30日(木)、7月15日(金) | | |
| | | 講師: 大久保久子、松影和代先生 | 参加者 累計 72名 |
| (4) 枝飾り | 5月29日(日)、9月14日(水) | | |
| | | 講師: 宮下和子先生 | 参加者 累計 32名 |
| (5) 寒天料理 | 11月20日(日) | 講師: 小原めぐみ先生 | 参加者 18名 |
| (6) しめ飾り | 講師: 平沢 治先生 12月4日(土) | | 参加者 25名 |
| (7) ひな人形 | 1月29日(土) | 講師: 大久保久子先生 | 参加者 15名 |
| (8) 植物や昆虫を点描で描いてみよう | 2月19(土)・20日(日) | | |



寒天料理



しめ縄作り

講師：茅野靖夫

参加者 8 名

(9) 裂き織り 毎月第 2 土・日 講師：はたおりボランティア

参加者 184 名

6 館・学連携事業

諏訪東京理科大学フレッシュマン・ミナール

4 月 26 日 (火)	解説：茅野靖夫	29 名
4 月 28 日 (木)	解説：小林深志	31 名
5 月 17 日 (火)	解説：小林深志	31 名
5 月 19 日 (木)	解説：茅野靖夫	14 名
5 月 21 日 (土)	1 名	
5 月 24 日 (火)	解説：小林深志	18 名
5 月 26 日 (木)	解説：茅野靖夫	16 名
5 月 31 日 (火)	2 名	
6 月 2 日 (木)	解説：茅野靖夫	8 名
6 月 9 日 (木)	3 名	
7 月 26 日 (火)	解説：小林深志	15 名

7 博物館活用指定学級または博物館利用学級

参加者延べ 1,745 名

(1) 富士見中学校	7 月 1 日 (金)	「山のなりたち、岩石、水の学習」	20 名
(2) 茅野北部中学校	7 月 21 日 (木)	「八ヶ岳登山事前学習」	134 名
(3) 四賀小学校	9 月 16 日 (金)	「坂本養川と大河原堰」	87 名
(4) 城南小学校	9 月 30 日 (金)	「坂本養川と大河原堰」	89 名
(5) 豊平小学校	10 月 5 日 (水)	「坂本養川と古民家」	38 名
(6) 永明小学校	10 月 6 日 (金)	「坂本養川と古民家」	37 名
(7) 宮川小学校	10 月 12 日 (水)	「坂本養川と古民家」	66 名
(8) 永明小学校	10 月 13 日 (木)	「坂本養川のせぎ」	37 名
(9) 城北小学校	10 月 13 日 (木)	「坂本養川のせぎ」	26 名
(10) 諏訪養護学校	10 月 14 日 (金)		29 名
(11) 宮川小学校	10 月 19 日 (水)	「坂本養川のせぎ」	64 名
(12) 永明小学校	10 月 19 日 (水)	「坂本養川のせぎ」	32 名
(13) 永明小学校	10 月 19 日 (水)	「坂本養川のせぎ」	37 名

(14)	米沢小学校	10月25日(火)	「坂本養川のせぎ」	49名
(15)	北山小学校	11月10日(木)	「坂本養川のせぎ」	27名
(16)	北山小学校	11月16日(水)	「坂本養川のせぎ」	27名
(17)	豊平中学校	12月9日(金)	「豆腐作り体験」	37名
(18)	湖東小学校	12月6日(火)	「昔の暮らし」	53名
(19)	金沢小学校	2月22日(水)	「昔の暮らし」	29名
(20)	米沢小学校	2月23日(木)	「昔の暮らし」	44名
(21)	本郷小学校	3月7日(水)	「昔の暮らし」	27名

8 子ども科学クラブ

- (1) 発足式 講演「物作りってなあに - 不思議と面白いよ - 」
4月23日(土) ものづくり機構 理事細川久先生 52名
- (2) 発足式欠席者説明会 4月24日(日) 10名
- (3) 「理科一研究をどう進めるか」「花のつくり」5月14日(土) 指導：浜 篤先生 31名
- (4) 「初夏の野鳥観察」5月28日(土) 指導：野沢進之輔先生 34名
- (5) 「一研究テーマの検討」「化学的水質分析…薬品を使って水の性質を調べる」6月4日(日)
指導：浜 篤先生 30名
- (6) 「陸生昆虫の体のつくり…採集と展翅」6月18日(土) 指導：福田勝男先生 31名
- (7) 「ミヤマシロチョウの観察と保護」7月16日 指導：福田勝男先生 25名
- (8) 「水生昆虫で川の水環境を調べるⅠ 講義」7月23日(土) 指導：茅野靖夫 25名
- (9) 「水生昆虫で川の水環境を調べるⅡ 実習」8月6日(土) 指導：茅野靖夫 47名
- (10) 「高層湿原のでき方と霧ヶ峰の植物」8月28日(日) 指導：浜篤・小松正夫先生 30名
- (11) 「大地の成り立ちについての事前学習」9月10日(土) 指導：浜 篤先生 23名
- (12) 「模型工作Ⅰ～船作り～」9月25日(日) 指導：根橋良紀先生 27名
- (13) 「杖突峠から糸魚川―静岡構造線を観察し、八ヶ岳の成り立ちを考える」10月8日(土)
指導：浜 篤、小池春夫先生 47名
- (14) 「瑞浪市瑞浪化石博物館の見学と土岐川の瑞浪層群化石の採集」10/23(日)
指導：小池春夫先生、茅野靖夫 45名
- (15) 「電気の基礎」11/5(土) 指導：浜 篤先生 29名
- (16) 「夢のある天文講演会に参加し、秋の星雲・星座を観察してみよう」11/26(土)
指導：若宮崇令先生 69名
- (17) 「レンズの働きと針穴写真機の製作」12/10(土) 指導：浜 篤先生 21名
- (18) 「模型工作Ⅱ～ぐんぐん風～」11/27(土) 指導：根橋良紀先生 27名
- (19) 「光の強さによってモーターの回転を変えられる装置を作ってみよう」1/21(土)
指導：浜 篤先生 36名
- (20) 「科学マジックで楽しもう」1/28(土) 指導：茅野靖夫 27名
- (21) 「空を飛ばそう」2/11(土) 指導：河村 洋先生 37名
- (22) 「ネイチャークラフトで昆虫の模型を作ろう」2/25(土) 指導：福田勝男先生 30名
- (23) 「冬の野鳥観察会～冬鳥の去る前に～」3/10(土) 指導：野澤進之輔先生 12名
- (24) 「ロケットの原理、製作と打ち上げ」、修了式 3/24(土)
指導：河村洋先生、東裏雅司先生 23名



ミヤマシロチョウ観察会



水生昆虫で川の水環境を探る



模型工作～スクリュー船作り～



瑞浪化石採集



空を飛ばう

9 古文書解読事業 (神長官守矢史料館と共催)

(1) 古文書相談会 指導：柳川英司 (尖石縄文考古館 文化財係)

4/15(金)、5/13(金)、6/17(金)、
7/15(金)、9/16(金)、10/14(金)

参加者 計 6名

(2) 古文書解読講座 指導：柳川英司 (尖石縄文考古館 文化財係)

11/30(水)…19名、12/2(金)…16名、
12/7(水)…16名、12/9(金)…20名、

12/14(水)…18名、12/16(金)…19名



計 108名

古文書解読講座

10 天体観測室の公開事業

(1) 星空観望会 講師：両角英晴さん (ボランティア) 北部生涯学習センターで実施

12/17(土)、1/14(土)

参加者計 10名

11 博物館ボランティア

(1) 山浦の語り部 登録数 6名

(2) 「ねじばな」 登録数 32名

はたおりボランティア。糸整経から織りまでを学びあったり、博物館の体験講座ではたおりを指導したりを行うワークショップ。毎月第2土・日曜日 午前5人午後5人の指導をしてもらっている。

(3) 「自然観察友の会」 登録者数 47名 参加者延べ 87名

身近かな自然を知るというテーマで、里山を中心に自然観察会を行うワークショップ。

①「守屋山・スミレ観察会」 4/28(木) 参加者 6名

②「白馬三山展望」 6/21(火) 参加者 7名

③「天龍村ブッポウソウ、駒ヶ根ハッチョウトンボ」 7/4(月) 参加者 18名

④「白馬・八方お花畑」 7/28(木) 参加者 20名

⑤「霧ヶ峰」 8/8(月) 参加者 9名

⑥「大河原峠のアサギマダラ」 8/25(木) 参加者 9名

⑦「入笠山・大阿原湿原」 9/8(日) 参加者 8名

⑧「佐久穂・八千穂高原」 10/6(木) 参加者 9名

⑨「富士見・法華道」 10/30(日) 参加者 13名



白馬三山展望



富士見 法華道

(4)「諏訪地方の食文化と伝統行事・昔話を楽しむ会」登録数 6 名

郷土に伝わる食や伝統行事の掘り起こしや染色技術を習得したりし、気軽に食事をしながら山浦の語り部が収集した昔話を聞く会。元旦の博物館まつりや活動発表展のイベントデーでぼた餅の振る舞いなどに協力していただいている。

12 茅野市の自然保護・保全活動

○茅野ミヤマシロチョウの会

会員 100 名

趣旨：絶滅に瀕している県天然記念物、県希少野生動植物特別指定種であるミヤマシロチョウを絶滅から守り、後世に継承するための保護・保全活動を行う。大人だけではなく、子どもたちにも動植物の生態観察・保全活動などの事業への参加を促し、学習及び実践活動を通して自然の大切さ・生命の大切さを学び、心身共に健全な子どもの育成を図る。そして豊かな自然環境を再生し、生態系の種の多様性を求める保護保全活動を、県内外に発信する起点とする。

(1) 観察会・研修会・生態調査活動 会員対象、一般市民対象→越冬幼虫の個体数調査及び成虫個体数調査

(2) 保護活動（違法採集者の監視活動）→成虫発生時の監視活動、成虫個体数の調査

(3) 保全整備活動→管理対象区域内におけるチョウの生態環境に伴う択伐作業

(4) 企画・広報活動→「生物多様性とミヤマシロチョウ」

9月25日(日)～10月16日(日)写真展開催

(5)「こども自然探検隊」→動植物の共存・共生を原点としてこどもに観察・体験をとoshした活動により「こども育成」を図ることを目的に設立した。

13 史跡探訪の会・土器づくり 会員 4 名

縄文土器作りや野焼きの他、博物館の見学を行った。

(1) 史跡探訪山梨 5 月 20 日、伊那 7 月 12 日、埼玉 9 月 12 日、静岡 11 月 22 日

(2) 縄文土器づくり 4 月 20 日～22 日、10 月 25 日～27 日、2 月 14 日～17 日



14 博物館協議会

(1) 博物館協議会 9/30(木)、3/23(金)

15 博物館実習受け入れ

(1) 宮坂真喜司 八洲学園大学生涯学習部人間開発教育専攻 6 月 23 日～7 月 6 日

(2) 浜 咲子 東京農業大学 4 年生 8 月 8 日～8 月 17 日

(3) 藤森 祥平 筑波大学 4 年生 8 月 8 日～8 月 17 日

16 その他

(1) 鯉のぼりあげ 4 月 13 日～5 月 25 日